

工事仕様書

工事名称	三原市立南小学校普通教室増設工事
工事場所	三原市円一町二丁目
工事内容	南小学校2階学習スペースを普通教室に改修する [工事概要] ・木工事 一式 ・金属建具工事 一式 ・家具工事 一式 ・内外装工事 一式 ・電気設備工事 一式 ・給排水衛生設備工事 一式
準 則	公共建築工事標準仕様書(建築工事編), 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編), 建築物解体工事共通仕様書(国土交通省官房官庁営繕部監修・最新版)に基づき施工する。
関係法令等	この工事に当たっては, 次の関係法令その他に基づいて施工する。 ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律, 同施行令, 同施行規則 ・労働安全衛生法, 同施行令, 同施行規則 ・建設工事公衆災害防止対策要綱 ・大気汚染防止法 ・その他関係法令
疑義変更	本設計図書は, 設計の大要を示すものであり, 詳細部等について技術的必要事項は明記なくとも完全に施工すること。 施工に際して疑義を生じた場合, または軽微な変更を必要とする場合には, 速やかに係員と協議し, 監督員の指示により施工すること。ただし, これらに於いて請負金額の増減はなきものとする。
提出書類	施工に先立ち, 工事工程表, 仮設計画図及び監督員の指示する書類を提出し, 監督員の承認を受けること。商品名及び製造者名が記載された材料については, 当該商品又は同等品を使用するものとし, 同等品を使用する場合は, 監督員の承諾を受けるものとする。また, 設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を提出して監督員の承諾を受けるものとする。
工 期	本工事は請負契約締結の後, 令和2年3月25日をもって工期とする。このうち検査期間として13日間を見込んでいる。
そ の 他	・工事期間中は付近交通の安全を図ると共に, 必要な場合には交通整理誘導員を配置し事故及び危険防止に努めること。 ・官公署その他への手続きは受注者の負担で遅滞なく行うこと。 ・第三者災害防止及び飛散防止対策のため, 必要に応じて監督員の指示する範囲に, バリケード等を設置すること, また苦情等発生した場合にはこれに対応すること。 ・工事に必要な電気・水等は, 受注者で準備すること。 ・施工箇所周囲の備品, 機器等の養生, 清掃等については十分にこれを行うこと。 ・以下の設計図面は, A2版をA3版に縮小している。(縮小率約70.7%)

三原市立南小学校普通教室増設工事

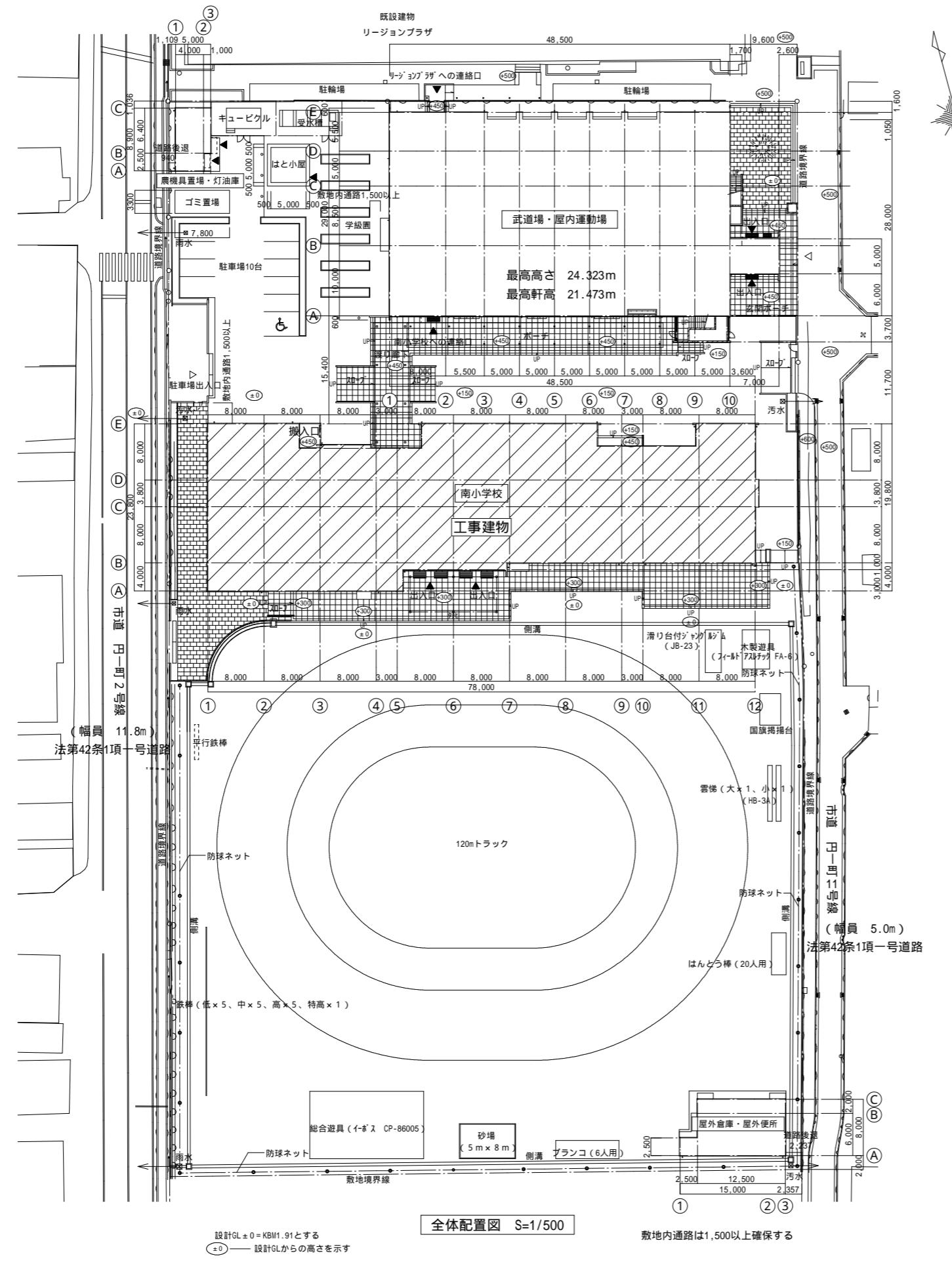
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	タイトル・図面リスト		A-15	(改修後)展開図 2階廊下	1/50
A-02	建築改修工事特記仕様書(1)		A-16	詳細図1 曲面黒板、行事黒板	1/30
A-03	建築改修工事特記仕様書(2)		A-17	詳細図2 教師用ロッカー、物掛けフック、手すり、床組	1/10 1/30
A-04	建築改修工事特記仕様書(3)		A-18	詳細図3 生徒用ロッカー、流し台、掃除用具入れ	1/30
A-05	建築改修工事特記仕様書(4)		A-19	詳細図4 地図掛け (参考図)オーエス	1/10
A-06	全体配置図、工事概要	1/500	E-01	電気設備図 2階平面詳細図	1/50
A-07	内部仕上表、建具表	1/50			
A-08	(改修前)2階平面図	1/200			
A-09	(改修後)2階平面図	1/200			
A-10	(改修前)2階平面詳細図	1/50			
A-11	(改修後)2階平面詳細図	1/50			
A-12	(改修前)展開図 2階学習スペース、教材庫、更衣室	1/50			
A-13	(改修後)展開図 普通教室、教材庫、更衣室	1/50			
A-14	(改修前)展開図 2階廊下	1/50			

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO. CH.	DATE 2019.11. PL.	SCALE DR.	TITLE 三原市立南小学校普通教室増設工事 NAME タイトル、図面リスト	NO. A 01	図面縮小率
								A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%

工事概要						
1. 工事名称 三原市立南小学校普通教室増設工事 仕様書						
2. 工事場所 三原市円一町二丁目						
3. 敷地面積						
4. 構造規模 鉄筋コンクリート造5階建て						
5. 工事種目 内部改修工事						
6. 別途工事 無し						
7. 調査協力について						
本工事は工事中及び竣工後、次の調査を行うため、発注者より連絡があれば対応すること。 (1) 公共事業事務調査...工事中に実施（調査票等の記入提出、発注者の調査実施への協力等） (2) 完成設施後調査...第一次調査...引渡後概ねヶ月後 (3) 完成設施後調査...第二次調査...引渡後概ね1年目 (4) かし担保調査...建設工事請負契約第1条に定める期間内						
8. 公衆災害防止措置						
(1) 工事にし、工事関係者以外の第三者の生命、身体及び財産の危機、並びに迷惑を防止するために必要な措置をとること (2) 上記について、「建設工事公衆災害防止対策要綱(平成5年1月12日付 建設事務官通達)」に基づき実施すること						
9. 現状復旧						
工事に際し、隣接建物等に損傷を与えた場合は、速やかに現状復旧を行うこと						
10. 主要資材等						
(1) 主要資材を購入しようとする場合は、権利三原市内に営業所・本店を有する業者に発注するものとし、予め購入先の名称所在地及び資材名等を発注者に通知するものとする (2) 当該工事に使用する砂については、海砂（県境を含む）を使用しないこと (3) この工事の施工に際し、やむを得ず工事の一部に主たる業者を除く)を第三者に譲り受けさせようとする場合は、原則として三原市内に主たる営業所・本店を有する業者に発注するものとする						
建設工事仕様書						
1. 面図及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官房営繕部制定「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成28年版）（平成3年3月改定）」以下、「規制対象外」とは次の又はに該当する材料を指す。同分類第3種、は次の又はに該当する材料を指す。 建築基準法施行第2条の第4項の規定により国土交通大臣の認可を受けた材料 建築基準法施行第2条の第1項に定める第三種ホルムアルデヒド耐性材料 建築基準法施行第2条の第3項の規定により国土交通大臣の認可を受けた材料 國等による環境基準等の認定に従事する法律（平成12年法律第100号）に基づき制定された「広島県グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特記事項及び図面表記範囲内にて、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする						
1. 材料の品質等						
(1) 項目は番号に、印のついたものを適用する (2) 特記事項印のついたものを適用する 印のつない場合は、印のついたものを適用する 印と○印のついた場合は共に適用する (3) 項目に記載した内表番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又是当該表を示す。 (4) 工事施工上必要な官署その他への手続き及び届出は、全て受注者の負担において遅滞無く行うこと (5) 令和法令の改正等により（条例を含む）、工事内容が法令等に抵触する恐れがあることを認識した場合には、その対応等について、監督員と協議すること。						
11. 施工条件						
(1) 適用基準等 ○公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 国土交通省大臣官房官房営繕部監修（最新版） ○建築工事標準詳細図 国土交通省官房官房営繕部監修（最新版） ○建築工事公害災害防止対策要綱 建設副産物適正処理実施要領（広島県土木局制定） ○建築工事安全施工技術指針 ○再生資源利用促進実施要領（広島県土木局制定）						
12. 電気保安技術者						
通用する						
13. 工事実績情報の登録						
受注者は、受注時又は変更時に於いて賃貸金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス（特記事項データ）を作成し、監督員の承認を受けた後に登録機関に登録申請し、登録機関発行の「登録内容確認書」を監督員に提出しなければならない。また、途中変更時の登録が必要な場合は、工期の変更、技術者の変更があった場合とする。						
14. 施工条件						
下記には現場説明書による。 ○施工時間帯 (指定あり) ・部位別施工順序 (図示) ○工事専用の駐車場所 (図示) ○監督員と協議の上決定) ○資機材貯蔵場 (図示) ○監督員と協議の上決定) ・建設生土貯蔵場 (図示)						
15. 工事安全計画書						
建築工事安全施工技術指針及び建設公害災害防止対策要綱を参考に、工事安全計画書を監督員に提出する。						
16. 発生材の処理等						
・引渡しをするもの ・特別産業廃棄物 ・処理方法 ・現場で再度利用を図るもの ・再生資源化するもの ・コンクリート塊・アスファルトコンクリート塊・建設生土材 ・POD含有シリング材の処理 ・第一次判定 現場でシングルを探取し、シーリング材及び分析の要否を判定する。 採取箇所数 計 圖示 採取箇所 図示 ・第二次判定 専門分析機にてPOD含有量の分析を行う。 分析箇所 計 圖示 ・除去処理工事 除去箇所 図示 ・せっこうボードの処理 ・石綿含有せっこうボード 改修特記仕様書第8章環境配慮改修工による ・ひ素・カーミウム含有せっこうボード ・製造業者に回収委託 ・埋立処分（管理型最終処分場） ・石綿含有、ひ素・カーミウム含有以外のせっこうボード ・再生資源化（再生資源化施設） 最終処分（資源型最終処分場） (1) 本工事で発生した建設廃棄物は、広島県（環境省民局）及び保健所設置令市等（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設（許可対象となる中間処理施設）にあっては、廃棄物処理法に定められた基準に従った適正な施設）で処理することただし、建設廃棄物等（過剰を含む）により有用物となつた場合、その用途に応じて適切に処理すること（原則、県内処分） (2) 本工事における資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、前記（1）に掲げる施設のうち受け入れ条件がうのの中から、運搬費と受け入れ費（平日の受け入れ費用）の合計が最も経済的なものを見込んでいる。従つて、正当な理由がある場合は除き、再資源化に要する費用（半価）は変更しない (3) 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に投入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物税を課税されるので適正に処理すること。なお、広島県産業廃棄物堆積立場は見込んでいる						
17. 施工条件						
（1）適用基準等 ○公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 国土交通省大臣官房官房営繕部監修（最新版） ○建築工事標準詳細図 国土交通省官房官房営繕部監修（最新版） ○建築工事公害災害防止対策要綱 建設副産物適正処理実施要領（広島県土木局制定） ○建築工事安全施工技術指針 ○再生資源利用促進実施要領（広島県土木局制定）						
18. 施工実績情報の登録						
受注者は、受注時又は変更時に於いて賃貸金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス（特記事項データ）に基づき実施する。工事専用の駐車場所の登録申請し、登録機関発行の「登録内容確認書」を監督員に提出しなければならない。また、途中変更時の登録が必要な場合は、工期の変更、技術者の変更があった場合とする。						
19. 特別な材料の工法						
標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品等の指定工法による						
20. 施工数量調査						
(1) 調査範囲 外壁（庇、笠木共）・屋根・図示 調査方法 テストハンマーによる打診及び目視・図示 外壁調査は、外壁改修フローに対応する外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ及び周辺の有無について位置及び数量（幅、長さ、面積）の調査を行う。 屋根調査は既存の防水層、シーリング等充填部、とい、笠木等及び下地の劣化状況を確認する。 (2) 調査のための破壊部分の補修 補修方法 図示 補修範囲 図示						
21. 技能士						
(1) 施工範囲 ・外壁改修工事・左官・塗装・建築装作業 ・内装改修工事・左官・塗装・建築装作業 ・塗装改修工事・塗装・建築装作業 ・防水改修工事・防水施工 ・シリコン系塗装防水工事 ・アクリルゴム系塗装防水工事 ・合成ゴムシート防水工事 ・セメント防水工事 ・シリコン防水工事 ・改質アスファルトシートトーチ工法防水工事 ・FRP防水工事						
22. 施工図及び施工計画書						
(1) 施工図 施工機器の位置、取り合い等が検討される施工図を提出して、監督員の承認を受ける コンクリート、モルタル等の撤去部分の図面は、原則としてダイヤモンドカッタ切りとする 建築基準法に基づき定まる風压及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる 基礎風速 V = 32 m/s 地表面粗度区分 ○ 積雪区分 平成12年5月31日建設省告示第1455号 別表()						
23. 警音・振動の防止						
(1) 計画図 曲げ強さ・剛性マーベット 標準時 550以上 450以上 300以上 (N・cm) / (mm×50cm) 滲漏解消完了時 400以上 320以上 250以上 における岸壁幅1mあたり (試験サイクル数) (300) (200) (300)						
24. 施工中の安全確保						
(1) 同場所で別契約の開発工事が行われる場合は、労働安全衛生法第30条第2項に基づき、当該工事について、同場所第1項に規定する措置を講じるべきとして本工事現場代理人を指名する ・労働安全衛生法第15条に基づく統括安全衛生責任者を選任したときは、本契約後直ちに「統括安全衛生責任者就任届出書」(任意様式)を提出すること						
25. 実施工工程表						
工事期間は建築設備を含んだ期間とし、工事全般を把握して作成し、監督員の承認を受ける						
26. 工程報告						
別紙様式による期間別工事工程報告書を毎月1回1部提出すること						
27. 保証書						
次の工事について保証書を提出すること						
28. 保証書						
工事区分 材料名 保証年数 備考 ・防水改修工事 アスファルト防水 年 ・改質アスファルトシート防水 年 ・合成高分子ローフィング防水 年 ・塗装防水 10年 ・外壁改修工事 10年 ・内装改修工事 10年						
29. 特記事項						
訂正事項						
30. 建築士事務所						
一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫						
31. J O B . N O .						

4 2	1	ひび割れ部改修工法 [4 . 1 . 4] [4 . 2 . 2] [4 . 3 . 4 ~ 6]	樹脂注入工法 工法の種類 ・A 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ・B 手動式エポキシ樹脂注入工法 ・C 機械式エポキシ樹脂注入工法 ・D 機械式エポキシ樹脂注入工法 コア取り扱い時、行なう 注入材料 ・建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024) による(低粘度形・中粘度形) ・軟質形エポキシ樹脂の中粘度型又は低粘度型 ・Uカットシールド充填工法 カット部充填材 可とう性エポキシ樹脂 ・シリーンガム材料 (1成分又は2成分形ボリマーセメントモルタル充填 行なう) ・シール工法 ひび割れ部シール材 バテチエポキシ樹脂 可とう性エポキシ樹脂 充填工法 欠損部充填材 ボリマーセメントモルタル エポキシ樹脂モルタル	4 1 外壁改修工事 →仕上げ外壁	5 建具改修工事	・クローザー類 (品質・性能)			
						区分	ドアクローザー	ヒンジクローザー	フロアヒンジ
4 3	2	(下記以外は4・1コンクリート打設し仕上げ外壁による) モルタルを撤去して改修 (撤去後の補修は劣化工法 [4 . 4 . 8] による) 樹脂注入工法 ・シール工法 ・Uカットシール材劣化工法 モルタルを撤去しないで改修 樹脂注入工法 ・シール工法 ・Uカットシール材劣化工法	8 建具用物 [5 . 7 . 2 , 3]	5 建具改修工事	・金物の種類 改修標準仕様書 表 5 . 7 . 1 及び表による ・改修標準仕様書 表 5 . 7 . 3 による ・握りレバーハンドル、折柄鎖、クレセツの取付け位置・建具表による ・錠前 (シリンドラ・錠前及びシリンドラ・本錠前) (品質)	・ドップルの寸法は17mm以上とする。錠付きのものはマスターキー、グランドマスターキー、コンストラクションキーなどのキーシステムが構成できるものとする。 (性能) ・使用範囲による性能 1) シングル錠前のかご ラッチドルの開閉操作なし試験 (40回) を行った後、ハンドルでの開閉操作力及びラッチングが錠前のかごに満足であり、動作に支障がない。 2) キーナーによるドアドームの施錠範囲を試験 (10万回) を行った後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施錠範囲操作に支障がない。(シリンドラ本錠前のみ) シングル単体の施錠範囲を試験の評価は、シングルだけの回転トルクが0.1以下とする。 3) キーナーによる施錠範囲の施錠範囲なし試験 (10万回) を行なった後、試験前の回転トルクの1倍未満であり、施錠範囲操作に支障がない。 4) キーの引き差し操作なし試験 (10万回) を行なった後、キーの引き差しに要する荷重は10N以下である。また、未使用の状態でシリンドラ回転でき、かつ、1箇所1段差以上の引込みをもつ異なるキーでは、シリンドラ回転しないこと。 (キーにかかるトルクは、150N・cmとする) 外力に対する性能 1) ドップルの押込み強度試験 (10 KN) を行なった後、荷重を除いてときのドップルの寸法は8 mm以上であることを。 2) テッドボルトの側面強度試験 (10 KN) を行なった際、加圧板がテッドボルトを通してしない。 3) テッドボルトの押込み強度 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (ドップルの突出量9 mm未満) にならないこと。 4) ドップルの耐圧強度 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (加圧板を通した状態) にならないこと。 5) (シリンドラ本錠前ガード以上の取扱い) ストライプバーの厚さ1.5 mm以上のステンレス製鋼としロヨカス鋼等1.6 mm以上の鋼製の一体絞りとする。またはストライプの強度と同等以上の强度を持つものとする。 使用的の質量に対する取扱い (シリンドラ錠前のみ) 1) ラッチドルの耐引張強度試験 (4 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッピングに支障がない。 2) レバーハンドルのねじ引張強度試験 (3.5 KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠範囲ハンドルが固定され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 3) 握り手のねじ引張強度試験 (3 KN) を行なったとき、握り手が正常に作動していること。また、施錠範囲が固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 4) ハンドルの引張強度試験 (3 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 5) ハンドルの側面引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 6) ハンドルの耐引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 7) ハンドルの耐引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。	・耐久性 Grade1 1 55L以上 300L以上 5以上 300L以上 35以上 2 100L以上 300L以上 10以上 300L以上 40以上 3 150L以上 35L以上 15以上 35以上 4 250L以上 400L以上 25以上 400L以上 25以上 5 350L以上 450L以上 35以上 450L以上 35以上 6 450L以上 450L以上 45以上 450L以上 45以上	・耐久性 Grade2 7 8N・m以下 100 N・m以下 10 N・m以下 8 8N・m以下 100 N・m以下 10 N・m以下	・耐久性 Grade3 9 10 N・m以下
4 4	4	(下記以外は4・1コンクリート打設し仕上げ外壁による) モルタルを撤去して改修 (撤去後の補修は劣化工法 [4 . 4 . 8] による) 樹脂注入工法 ・シール工法 ・Uカットシール材劣化工法 モルタルを撤去しないで改修 樹脂注入工法 ・シール工法 ・Uカットシール材劣化工法	8 建具用物 [5 . 7 . 2 , 3]	5 建具改修工事	・ドップルの側面強度試験 (10 KN) を行なった際、加圧板がテッドボルトを通してしない。 3) テッドボルトの押込み強度 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (ドップルの突出量9 mm未満) にならないこと。 4) ドップルの耐引張強度試験 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (加圧板を通した状態) にならないこと。 5) (シリンドラ本錠前ガード以上の取扱い) ストライプバーの厚さ1.5 mm以上のステンレス製鋼としロヨカス鋼等1.6 mm以上の鋼製の一体絞りとする。またはストライプの強度と同等以上の强度を持つものとする。 使用的の質量に対する取扱い (シリンドラ錠前のみ) 1) ラッチドルの耐引張強度試験 (4 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッピングに支障がない。 2) レバーハンドルのねじ引張強度試験 (3.5 KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠範囲ハンドルが固定され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 3) 握り手のねじ引張強度試験 (3 KN) を行なったとき、握り手が正常に作動していること。また、施錠範囲が固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 4) ハンドルの引張強度試験 (3 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 5) ハンドルの側面引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 6) ハンドルの耐引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 7) ハンドルの耐引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。	・耐久性 Grade1 1 55L以上 300L以上 5以上 300L以上 35以上 2 100L以上 300L以上 10以上 300L以上 40以上 3 150L以上 35L以上 15以上 35以上 4 250L以上 400L以上 25以上 400L以上 25以上 5 350L以上 450L以上 35以上 450L以上 35以上 6 450L以上 450L以上 45以上 450L以上 45以上	・耐久性 Grade2 7 8N・m以下 100 N・m以下 10 N・m以下 8 8N・m以下 100 N・m以下 10 N・m以下	・耐久性 Grade3 9 10 N・m以下	
4 5	3	(下記以外は4・1コンクリート打設し仕上げ外壁による) モルタルを撤去して改修 (撤去後の補修は劣化工法 [4 . 4 . 8] による) 樹脂注入工法 ・シール工法 ・Uカットシール材劣化工法 モルタルを撤去しないで改修 樹脂注入工法 ・シール工法 ・Uカットシール材劣化工法	8 建具用物 [5 . 7 . 2 , 3]	5 建具改修工事	・ドップルの側面強度試験 (10 KN) を行なった際、加圧板がテッドボルトを通してしない。 3) テッドボルトの押込み強度 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (ドップルの突出量9 mm未満) にならないこと。 4) ドップルの耐引張強度試験 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (加圧板を通した状態) にならないこと。 5) (シリンドラ本錠前ガード以上の取扱い) ストライプバーの厚さ1.5 mm以上のステンレス製鋼としロヨカス鋼等1.6 mm以上の鋼製の一体絞りとする。またはストライプの強度と同等以上の强度を持つものとする。 使用的の質量に対する取扱い (シリンドラ錠前のみ) 1) ラッチドルの耐引張強度試験 (4 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッピングに支障がない。 2) レバーハンドルのねじ引張強度試験 (3.5 KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠範囲ハンドルが固定され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 3) 握り手のねじ引張強度試験 (3 KN) を行なったとき、握り手が正常に作動していること。また、施錠範囲が固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 4) ハンドルの引張強度試験 (3 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 5) ハンドルの側面引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 6) ハンドルの耐引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。	・耐久性 Grade1 1 55L以上 300L以上 5以上 300L以上 35以上 2 100L以上 300L以上 10以上 300L以上 40以上 3 150L以上 35L以上 15以上 35以上 4 250L以上 400L以上 25以上 400L以上 25以上 5 350L以上 450L以上 35以上 450L以上 35以上 6 450L以上 450L以上 45以上 450L以上 45以上	・耐久性 Grade2 7 8N・m以下 100 N・m以下 10 N・m以下 8 8N・m以下 100 N・m以下 10 N・m以下	・耐久性 Grade3 9 10 N・m以下	
4 6	4	浮き部改修工法 [4 . 1 . 4] [4 . 2 . 2] [4 . 4 . 10 ~ 5]	8 建具用物 [5 . 7 . 2 , 3]	5 建具改修工事	・ドップルの側面強度試験 (10 KN) を行なった際、加圧板がテッドボルトを通してしない。 3) テッドボルトの押込み強度 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (ドップルの突出量9 mm未満) にならないこと。 4) ドップルの耐引張強度試験 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (加圧板を通した状態) にならないこと。 5) (シリンドラ本錠前ガード以上の取扱い) ストライプバーの厚さ1.5 mm以上のステンレス製鋼としロヨカス鋼等1.6 mm以上の鋼製の一体絞りとする。またはストライプの強度と同等以上の强度を持つものとする。 使用的の質量に対する取扱い (シリンドラ錠前のみ) 1) ラッチドルの耐引張強度試験 (4 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッピングに支障がない。 2) レバーハンドルのねじ引張強度試験 (3.5 KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠範囲ハンドルが固定され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 3) 握り手のねじ引張強度試験 (3 KN) を行なったとき、握り手が正常に作動していること。また、施錠範囲が固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 4) ハンドルの引張強度試験 (3 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範囲操作に支障がない。 5) ハンドルの側面引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠ハンドルが固定される時は、施錠範囲が維持され、かつ、施錠範団操作に支障がない。 6) ハンドルの耐引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範団が維持され、かつ、施錠範団操作に支障がない。	・耐久性 Grade1 1 55L以上 300L以上 5以上 300L以上 35以上 2 100L以上 300L以上 10以上 300L以上 40以上 3 150L以上 35L以上 15以上 35以上 4 250L以上 400L以上 25以上 400L以上 25以上 5 350L以上 450L以上 35以上 450L以上 35以上 6 450L以上 450L以上 45以上 450L以上 45以上	・耐久性 Grade2 7 8N・m以下 100 N・m以下 10 N・m以下 8 8N・m以下 100 N・m以下 10 N・m以下	・耐久性 Grade3 9 10 N・m以下	
4 7	5	タイル張替え工法用 材料 [4 . 2 . 2]	8 建具用物 [5 . 7 . 2 , 3]	5 建具改修工事	・ドップルの側面強度試験 (10 KN) を行なった際、加圧板がテッドボルトを通してしない。 3) テッドボルトの押込み強度 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (ドップルの突出量9 mm未満) にならないこと。 4) ドップルの耐引張強度試験 (参考試験) 試験 (58.8 J) の衝撃荷重を加えたとき、解錠状態 (加圧板を通した状態) にならないこと。 5) (シリンドラ本錠前ガード以上の取扱い) ストライプバーの厚さ1.5 mm以上のステンレス製鋼としロヨカス鋼等1.6 mm以上の鋼製の一体絞りとする。またはストライプの強度と同等以上の强度を持つものとする。 使用的の質量に対する取扱い (シリンドラ錠前のみ) 1) ラッチドルの耐引張強度試験 (4 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドル操作及びラッピングに支障がない。 2) レバーハンドルのねじ引張強度試験 (3.5 KN・cm) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠範囲ハンドルが固定され、かつ、施錠範団操作に支障がない。 3) 握り手のねじ引張強度試験 (3 KN) を行なったとき、握り手が正常に作動していること。また、施錠範団が固定される時は、施錠範団が維持され、かつ、施錠範団操作に支障がない。 4) ハンドルの引張強度試験 (3 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠時ハンドルが固定される時は、施錠範団が維持され、かつ、施錠範団操作に支障がない。 5) ハンドルの側面引張強度試験 (2 KN) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施錠ハンドルが固定される時は、施錠範団が維持され、かつ、施錠範団操作に支障がない。 6) ハンドルの耐引張強度試験 (2 KN) を行い				

6 内装改修工事	13 畳敷き [6 . 1 2 . 2] [表 6 . 1 2 . 1]	種別 A種・B種・C種・D種(畠床:・KT-・KT-・KT-K・KT-N) 下地の種類・標準仕様書 表12.6.1による床組 ・ボリスチレンフォーム床下地(ノンフロン) 畠表及び畠床はホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。	6 内装改修工事	17 タイル張り [6 . 1 6 . 2 ~ 4]	伸縮調整目地の位置 床タイル(縦、横とも4m以内ごと)・図示 床タイル以外(・図示・) ・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイルの形状、寸法等	6 内装改修工事	・天然木化粧合板	化粧板の樹種名() 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm)() ・防虫処理			
							・特殊加工化粧合板	化粧加工の方法(・オーバーレイ・プリント・塗装) 表面性能()タイプ 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm)() ・防虫処理			
14 モルタル塗り		既製目地材・設ける施工場所() 形状(図示・) ・設けない					・メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903による(1.2 .)			
							・ポリエスチル樹脂化粧板				
15 既製調合モルタル [6 . 1 5 . 4]		床目地材・設ける工法(押し目地) ・設けない (品質・性能) 項目 品質・性能 防水剤の種別 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤 混合割合 セメント重量の5%以下 凝結及び安定性 (凝結) JIS R 5201「セメントの物理試験方法」の8の規定によって行う。 凝結時間 始発:1時間以上 終結:10時間以内 (安定性) JIS R 5201「セメントの物理試験方法」の9の規定によって行い、収縮性、膨張性のひび割れ及びそりについて観察する。70%以上 95%以下 80%以下 曲げ及び圧縮強度比70%以上 吸水比 95%以下 透水比 80%以下		標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り・行う・行わない 見本焼き・行う・行わない ・既製調合モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 (品質・性能・試験方法) 6章 既製調合モルタルによる ・既製調合目地材 (品質・性能・試験方法) 6章 既製調合目地材による ・接着剤による陶磁器質タイル張り タイルの形状、寸法等		・ミディアムデンシティ ファイバーボード	MDF				
						・単板張りパーティクルボード	・無研磨板VN・研磨板VS ・10・12・15・18・				
		モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 品質性能等 保水率:70%以上 単位容積質量:1.8kg/L以上 接着強さ:標準時 0.6N/mm ² 以上、温冷繰り返し後 0.4N/mm ² 以上 長さ変化率:0.2%以下 曲げ強さ:4.0N/mm ² 以上 試験方法 イ) 試料の調製 製造業者の定める、正味質量と標準練り上がり量より換算し、所定量の試料とする。 練り混ぜは、JIS R 5201「セメントの物理試験方法」の9.1に規定する練り混ぜ機を使用し、練りばちに用意した水を入れ、攪拌しながら30秒間に材料を投入し、3分間練り混ぜて試料とする。 ロ) 保水率 JIS R 3202「フロート板ガラス及び磨き板ガラス」に規定するみがき板ガラス(縦150mm、横150mm、厚さ5mm)の上にJIS P 3801「ろ紙(化学分析用)」に規定する5Aろ紙(直径11cm)をのせ、その中央部に真ちゅう製リング型わく(内径50mm、高さ10mm、厚さ3mm)を設置し、(1)で調製した試料を平滑に詰込む。 その後、直ちにリング型わくの上部にガラス板を当てて上下を逆さまにし、ろ紙部分が上部になるようにして静置する。60分後にろ紙へにじみ出した水分の広がりが最大と認められた方向とこれに直角な方向の長さをノギスを用いて、1mmの単位まで測定する。 試験は3回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。 保水率=50/平均値×100 (注) 50:リング型わくの内径 mm ハ) 単位容積質量 JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」に準ずる。 二) 標準時の接着強さ 1. 適用タイルが「モザイクタイル」の場合 (試験体の作製) JIS A 5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」の附録B(規定)及び推奨仕様B-1に規定する普通平板N-300を下地板とし、表面をサンドベーパーを用いて軽く研磨した後、水湿しを行い直ちに(1)で調製した試料を厚さ5mmになるように塗付ける。直ちにJIS A 5209「セラミックタイル」に規定する外装壁モザイクタイルで乾式成形の類(施ゆう)「50角ニットタイル(外のり寸法約300mm×300mm)」を重ねる。その後、28日間、温度20±2、湿度80%以上の状態で温空養生を行い、これを試験体とする。 (試験方法) JIS A 6909「建築用仕上塗材」の7.9付着強さ試験に準じて行う。試験体をダイヤモンドカッターを用いて、タイル周辺に沿って下地板に達するまで切り込みを入れ、エボキシ樹脂接着剤で鋼製アッセメントを接着し、引張試験機を用いて接着強さ試験を行う。なお、接着強さの測定箇所は、試験体の中からまんべんなく5箇所を選び抜き取る。(全てが0.6N/mm ² 以上) 2. 適用タイルが「小口タイル・二丁掛けタイル」の場合 (試験体の作製) JIS A 5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」の附録B(規定)及び推奨仕様B-1に規定する普通平板N-300を下地板とし、表面をサンドベーパーを用いて軽く研磨した後、水湿しを行い直ちに(1)で調製した試料を厚さ7mmになるよう塗付ける。直ちにJIS A 5209「セラミックタイル」に規定する外装壁モザイクタイルで乾式成形の類(施ゆう)「小口タイル108mm×60mm×12mm」を4枚2列、計8枚を重ねる。その後、28日間、温度20±2、湿度80%以上の状態で温空養生を行い、これを試験体とする。 (試験方法)「モザイクタイル」の場合と同様に行う。 ホ) 温冷繰り返し後の接着強さ (試験体の作製)「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛けタイル」とも、各々(4)接着強さ(標準時)の試験方法の「試験体」と同様とする。 (温冷繰り返し試験)「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛けタイル」とも、各々JIS A 6909「建築用仕上塗材」の7.10温冷繰り返し試験に準じて行う。 試験の手順は、試験体を20±2℃の水中に18時間浸せきした後、直ちに-20±2℃の恒温器中で3時間冷却し、次いで50±2℃の別の恒温器中で3時間加温し、この24時間を1サイクルとする操作を10回繰り返した後、試験室に2時間静置し、ひび割れ及び膨れの有無を自視によって調べる。 (温冷繰り返し後の接着強さ試験方法)「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛けタイル」とも、各々温冷繰り返し試験完了後の試験体を標準状態で2日間静置養生した後、標準時の接着強さ試験方法と同様に行う。(全てが0.4N/mm ² 以上) ヘ) 長さ変化率 JIS A 6203「セメント混和用ポリマーディスパージョン及び再乳化形粉末樹脂」9.9 長さ変化率に準ずる。 ト) 曲げ強さ JIS A 6916「建築用下地調整塗材」7.11 曲げ強さ試験に準ずる。						・特殊加工化粧合板	化粧加工の方法(・オーバーレイ・プリント・塗装) 表面性能()タイプ 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm)() ・防虫処理		
							・メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903による(1.2 .)			
7 塗装改修工事	18 セルフレーリング材塗り [6 . 1 7 . 2 , 3]	標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り・行う・行わない 見本焼き・行う・行わない 内装壁タイル接着材張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・種類・せっこう系・セメント系 塗厚	20 床用防塵塗料塗り	標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り・行う・行わない 見本焼き・行う・行わない 内装壁タイル接着材張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・材質 水性アクリル系樹脂塗料(標準色・) 仕上種別 コーティング(ローラー刷毛塗り) 塗布量 主剤2回塗りとし、総塗布量は0.25kg/m以上とする 製造所	27 メラミン樹脂化粧板	標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り・行う・行わない 見本焼き・行う・行わない 内装壁タイル接着材張りに使用する有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・種類・せっこう系・セメント系 塗厚	・ハードボード(素地)	・未研磨板VN・研磨板VS ・10・12・15・18・			
							・ハードボード(化粧)	・内装用D I ・外装用D E ・2.5・3.5・5・7・			
21 壁紙張り [6 . 1 4 . 2 , 3]	22 断熱材打ち込み工法 (フロンを使用しないもの) [1 9 . 9 . 2]	標準的な曲がりの役物は一体成形とする コンクリート・ALC面の下地調整 RB種 せっこうボード面の下地調整 RB種 モルタル・プラスチ一面の下地調整 RB種 コーンクリート・ALC面の下地調整 RB種 モルタル面、プラスチ一面の下地調整 RB種 断熱材打込み工法(フロンを使用しないもの) ・硬質ウレタンフォーム保溫材A種 ・フェノールフォーム保溫材A種	23 断熱材現場発泡工法 [1 9 . 9 . 3]	標準的な曲がりの役物は一体成形とする 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材(次項による) 上記保溫材はフロンを含まないものとする 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材種類 A種1・B種1 厚さ mm 難燃性 3級 上記保溫材はフロンを含まないものとする	24 軽量鉄骨天井下地	野縁等の種類 屋外 2.5型・ 屋内 1.9型・2.5型 屋外の軒天井、ビロディ天井等は、建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法とする 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(1.1.15.1.3)倍の風圧力に対応した工法 野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔・図示 周辺部の端からの間隔・図示 野縁の間隔・図示 既存の埋込みインサート・使用する・使用しない あと施工アンカーの引抜き試験・行う(・屋外の試験荷重:)・行わない ・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合 補強方法 図示 ・天井のふところが1.5m以上3.0m以下の場合 補強方法 標準仕様書14.4.6(1)~(2)による・図示 ・天井のふところが3.0mを超える場合 補強方法 図示 ・天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所・図示 補強方法 図示	7 塗装改修工事	・インシュレーションボード	A級(・天井仕上・内装仕上・) ・9・12・15・18・		
							28 浴室天井材	せっこうボード等の下地は図示による。 遮音シール材・適用する(・シリング材・ジョイントコンパウンド) ・適用しない 合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 規制対象外 合板類の張付け B種・A種 せっこうボードの目地工法・仕上げ裏による ホルムアルデヒド放散量 規制対象外	JIS K 6903規格品 厚さ・1.0・1.2・1.6		
3 塗装改修工事	1 材料 [7 . 1 . 3]	屋内に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 防火材料 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする ・次の箇所を除き防火材料とする(・)	2 既存塗膜の除去 [7 . 2 . 1]	塗替え種別がRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 塗替え面積の30%	3 下地調整 [7 . 2 . 1 - 7]	塗替え 新設 ひび割れ部の補修	4 鏡止め塗料塗り [7 . 3 . 2 - 3]	木部 (RB種・) (RA種・RB種) 鉄鋼面 (RB種・) (RA種・) 亜鉛めっき鋼面 (RB種・) (RC種) モルタル面、プラスチ一面 (RB種・) (RA種・RB種) コンクリート面(DP以外) (RB種・) (RA種・) (RA種・) ALCパネル面 (RB種・) (RA種・) (RA種・) コンクリート面(DP)、押出成型セメント板面 (・) (RA種・) (行う・行わない) せっこうボード面、その他ボード面 (RB種・) (RA種・RB種)	5 仕上げ塗料塗り [7 . 4 . 2 - 7 . 15 . 2]	塗装の種類 塗装面 塗料 工程	鐵鋼面 EP-G以外 塗替え A種 C種 新規鋼面見え掛り A種 A種 新規見え隠れ A種 B種 EP-G 塗替え B種 C種 新規鋼面見え掛り B種 A種 新規見え隠れ B種 B種 亜鉛めっき鋼面 EP-G以外 塗替え A種 C種 新規鋼面 A種 A種 EP-G 塗替え C種 C種 新規鋼面 C種 A種
							塗装面 塗装面 塗料 工程	木部外部 B種 A種 木部内部 B種 A種 鐵鋼面 B種 A種 B種 亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外) B種 A種 亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具) A種 B種 ・クリアラッカーリング (CL) 木部 A種 B種 A種 B種 ・フタル酸樹脂エナメル塗り (FE) 屋内木部 表7.6.1 鐵鋼面 表7.6.2 亜鉛めっき鋼面 表7.6.3 ・アクリル樹脂系分散系塗料塗り (NAD) 屋内の外側面 A種 B種 A種 B種 ・耐候性塗料塗り (DP) 鐵鋼面 上塗り A種 C種 A種 B種			



工事概要

1. 仮設工事
2. 木工事
3. 建具工事
4. 内装工事
5. 家具工事
6. 解体工事
7. 電気設備工事
8. 機械設備工事

全体配置図 S=1/500

敷地内通路は1,500以上確保する

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫			JOB. NO.		DATE	SCALE	TITLE	NO.	図面縮小率
							2019.11.	1/500	三原市立南小学校普通教室増設工事		A-2 : 100%
					CH.	PL.	DR.		NAME	全体配置図、工事概要	
								06			A-3 : 71%
											A-4 : 50%

内部仕上表 2

階	室 名	床	巾木・腰		壁		天井		備考
		仕上	仕上	H	仕上	仕上	仕上	天井高	
2 階	普通教室	ころばし床H55の上合板 t = 15下地の上 天然木口-リソグ t=15張り	既設のまま 杉板張り t = 12	75 900	既設のまま GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5 (一部内部'ガスカ-ル充填t=50) の上珪藻土塗り (補修)	既設のまま			曲面上下可動黒板 (移設)、手摺 (新設) 行事黒板、掲示板、教師用ロッカー、生徒用ロッカー、掃除具入、物掛けフック (新設) 地図掛け、天井点検口 2ヶ所 (新設) 棚 (撤去処分)、掛時計留金物 手摺
		天然木口-リソグ t=15張り セカルバーリング下地合板t=15.0の上疊敷きt=55 (撤去処分)	木製巾木 N P H=75	75	GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5 G L工法 GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5 (一部内部'ガスカ-ル充填t=50) の上珪藻土塗り GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5	GB-Rt=9.5下地DRt=9.0張り		2,700	
	教材庫	既設のまま	既設のまま		既設のまま	既設のまま			教師用ロッカー (新設)
		ビニールシート張りt=2.0	ビニール巾木 H=75	75	GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5 G L工法 GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5	GB-Dt=9.5張り		2,700	棚 手摺
	更衣室	既設のまま	既設のまま		既設のまま GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5 (建具回り補修)	既設のまま			既設のまま
		ビニールシート張りt=2.0	ビニール巾木 H=75	75	GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5 G L工法 GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5 (内部'ガスカ-ル充填t=50) (一部撤去処分)	GB-Dt=9.5張り		2,700	掛時計留金物 手摺
	廊 下	既設のまま 天然木口-リソグ t=15張り (一部補修)	既設のまま		既設のまま コンクリート打放しの上撥水剤 (建具回り補修)	既設のまま			既設のまま 室名札取付 2ヶ所 (SK-608)文字シート貼り
		天然木口-リソグ t=15張り	木製巾木 N P H=75		コンクリート打放しの上撥水剤 (一部撤去処分) GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5 G L工法 GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5 (一部内部'ガスカ-ル充填t=50) GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5	GB-Rt=9.5下地DRt=9.0張り		2,700	腰掛、流し台 (1台撤去処分) 手摺 屋内消火栓 消火器、消火器ボックス埋込タイプ、消火器ボックス露出タイプ

記号 数量	L S D - 1 1ヶ所 更衣室
姿 図	<p>符号の略号</p> <ul style="list-style-type: none"> S D 鋼製扉 A D アルミ製扉 A W アルミ製窓 W D 木製扉 L S D 軽量鋼製扉 <p>ガラスの略号</p> <ul style="list-style-type: none"> 複層 Low-E複層ガラス Low-E 遮熱高断熱Low-E膜(コティング)ガラス A 空気層 強化 強化透明ガラス 強化型板 強化型板ガラス フロート 透明ガラス 型板 型板ガラス 網入型板 網入型板ガラス
種 類	鋼製軽量上吊引き戸・戸袋なし 戸見込40
仕 上	扉:化粧鋼板 t = 0.5 上枠:ガスカ-ル t = 1.2 タテ枠:ガスカ-ル t = 1.6
金 物	引手 L = 450、自動閉鎖上吊装置一式、シリンダー錠、標準金物一式
硝 子	型板4mm、ステンレス床見切
備 考	

特記事項

訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号

岡田建築設計事務所

一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB . NO .

DATE
2019.11.SCALE
1/50TITLE
三原市立南小学校普通教室増設工事

NO .

図面縮小率

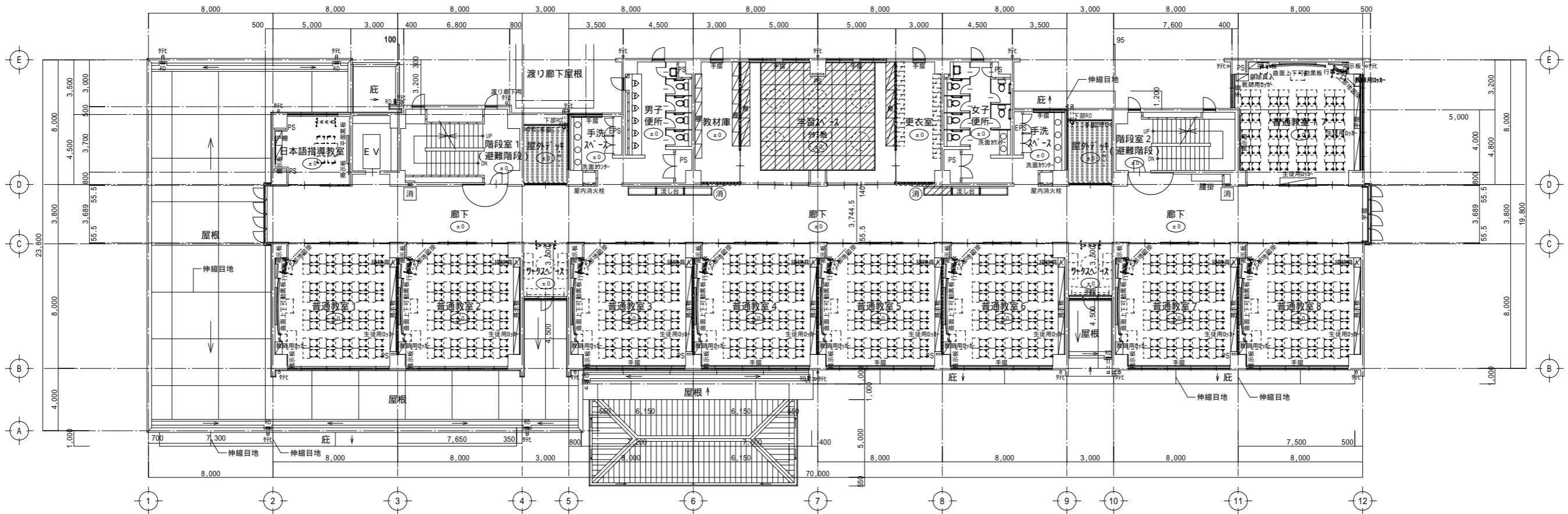
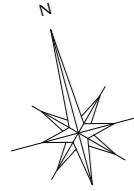
A /

A-2 : 100%

A-3 : 71%

A-4 : 50%

07



凡例

コンクリート壁			
軽鉄壁（一般） GB-Rt=9.5 + GB-Rt=12.5 + LS65 + GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5			
軽鉄壁（1時間耐火間仕切） GB-R-Ht=9.5 + GB-Ft=12.5 + LS65 + GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5			
上記 + 内部ガラス充填 t=50			
屋内消火栓	屋内消火栓	屋内消火栓	
(消)	消火器ABC 10型（ボックス埋込タイプ）	(±0)	F Lからの床面上高さを示す
(消)	消火器ABC 10型（ボックス露出タイプ）		代替進入口を示す

2階平面図 S=1/200

凡例

撤去処分を示す

特記事項

訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号

岡田建築設計事務所

一級建築士 第102449号 岡田文夫

JOB. NO.

DATE

2019.11.

SCALE

1/200

TITLE

三原市立南小学校普通教室増設工事

NAME

(改修前) 2階平面図

NO.

A

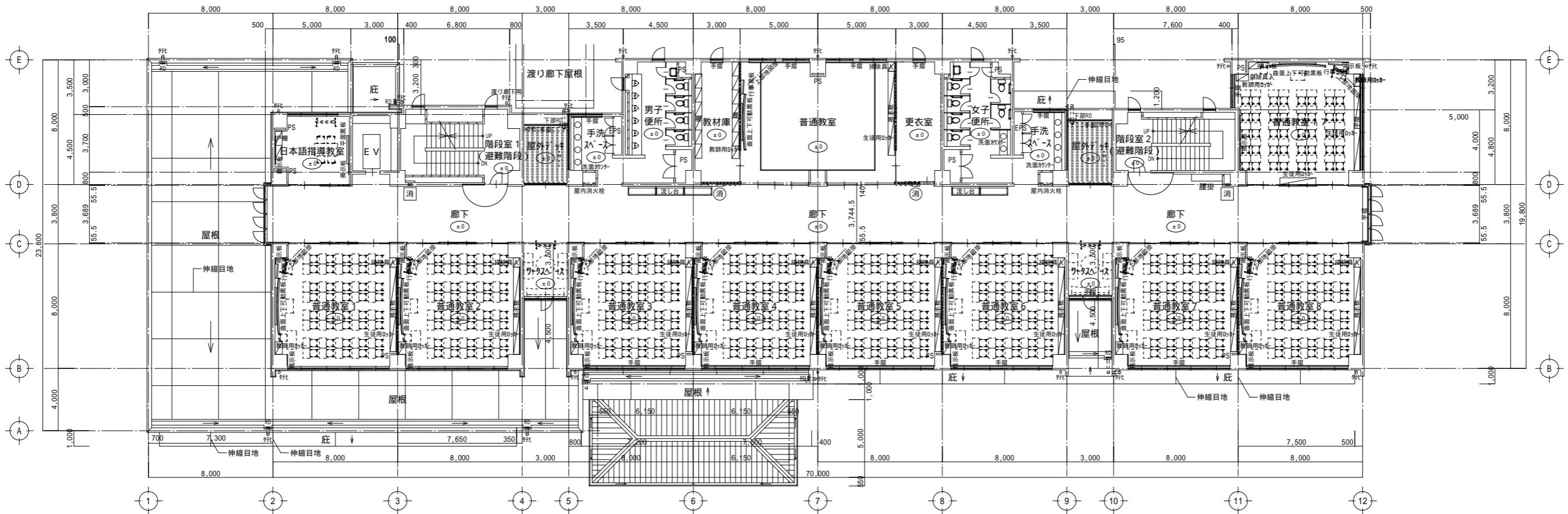
図面縮小率

A-2 : 100%

A-3 : 71%

A-4 : 50%

08



2階平面図 S=1/200

凡例

	コンクリート壁
	軽鉄壁（一般） GB-Rt=9.5 + GB-Rt=12.5 + LS65 + GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5
	軽鉄壁（1時間耐火間仕切） GB-R-Ht=9.5 + GB-Ft=12.5 + LS65 + GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5
	上記 + 内部ガラス充填 t=50
	屋内消火栓
	屋内消火栓
	F Lからの床面上高さを示す
	代替進入口を示す

凡例

撤去処分を示す

特記事項

訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号

岡田建築設計事務所

一級建築士 第102449号 岡田文夫

J O B . N O .

C H .

D A T E

P L .

D R .

S C A L E

1/200

T I T L E

三原市立南小学校普通教室増設工事

N A M E

(改修後) 2階平面図

N O .

A

図面縮小率

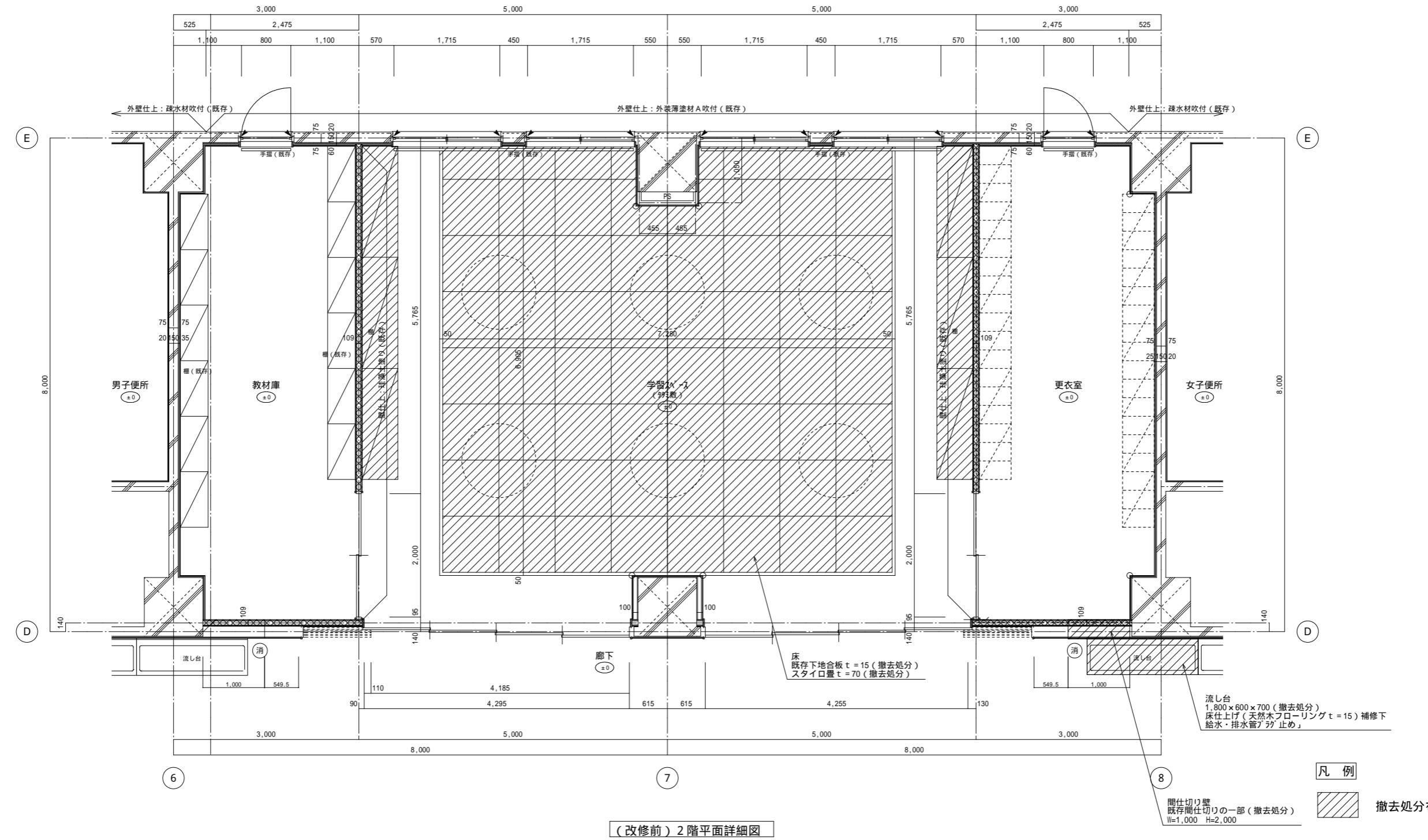
A-2 : 100%

A-3 : 71%

A-4 : 50%

09

凡例(既存)	
斜線	コンクリート壁
二重線	軽鉄壁(一般) GB-Rt=9.5 + GB-Rt=12.5 + LS65 + GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5
三重線	軽鉄壁(1時間耐火間仕切) GB-R-Ht=9.5 + GB-Ft=12.5 + LS65 + GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5
点線	上記+内部ガラス充填 t=50
一重線	打込みフェノールフォーム不燃保温板t=22
▶	シーリング
○	コーナーガード
●	コーナーガード+見切縁(天井まで)
□ 消	消火器ABC 10型(ボックス埋込タイプ)
○ 消	消火器ABC 10型(ボックス露出タイプ)
±0	F Lからの床仕上高さを示す



特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号

岡田建築設計事務所

一級建築士 第102449号 岡田文夫

J O B . N O .

D A T E .

S C A L E .

2019.11.

C H .

P L .

D R .

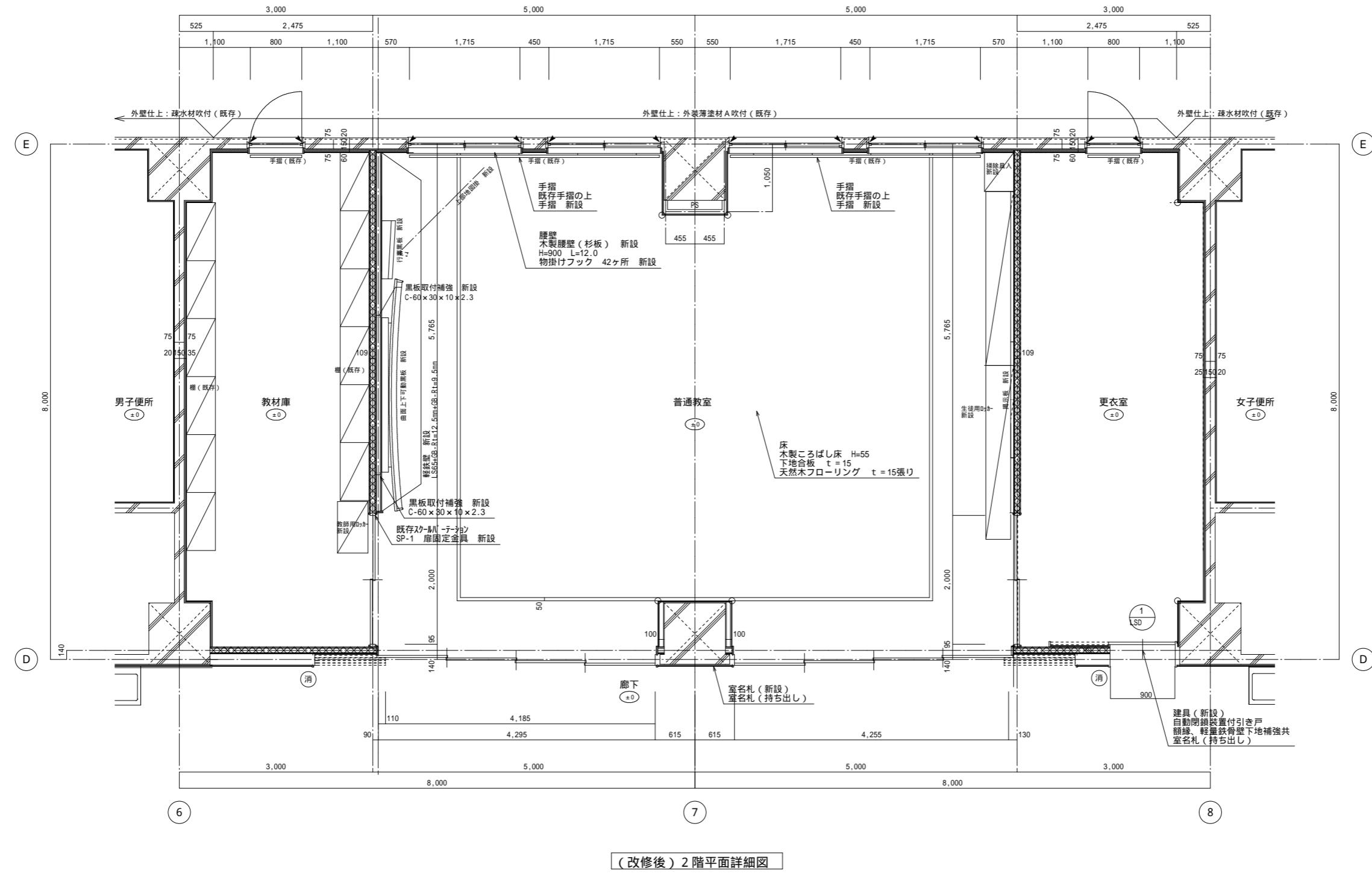
T I T L E .

三原市立南小学校普通教室増設工事

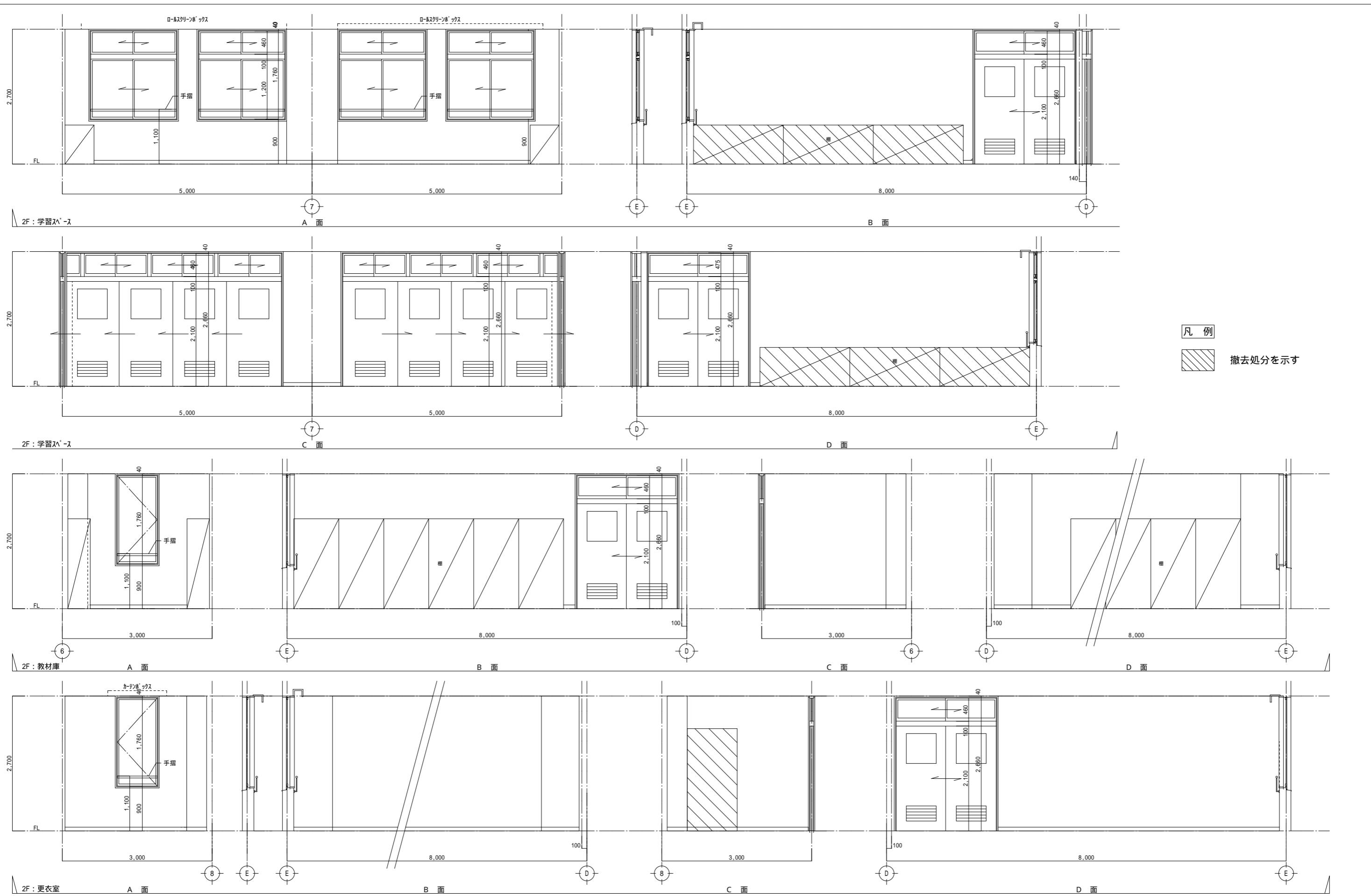
N A M E .

(改修前) 2階平面詳細図

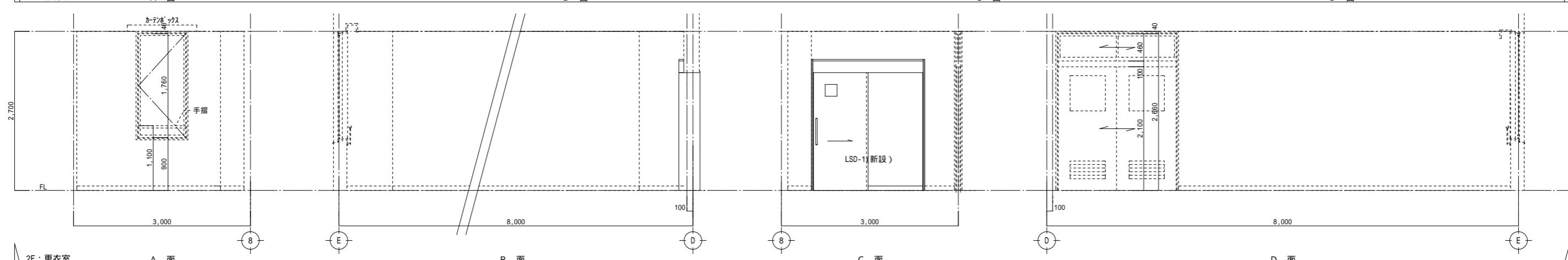
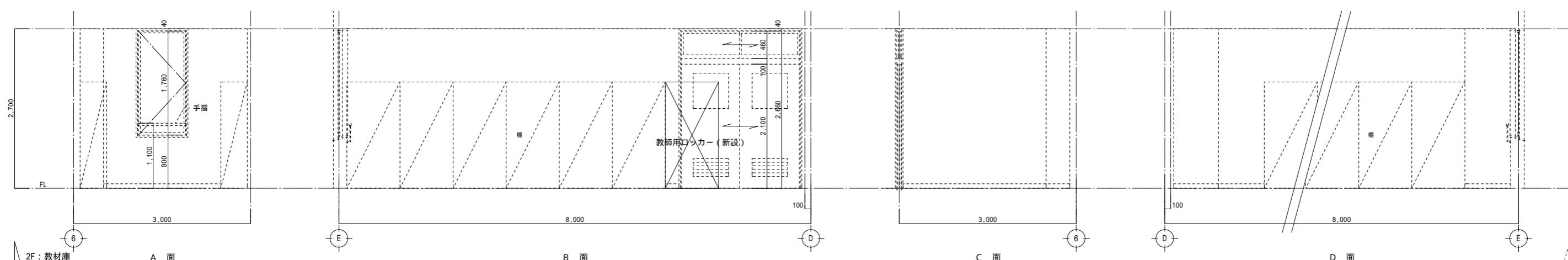
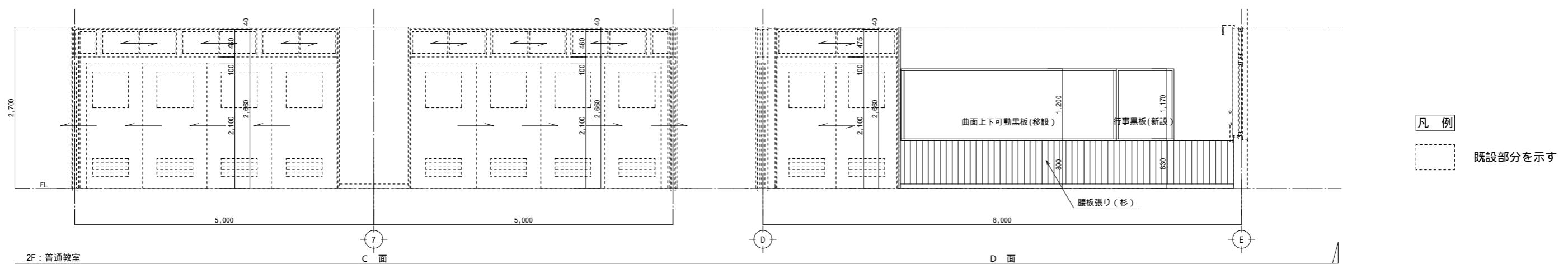
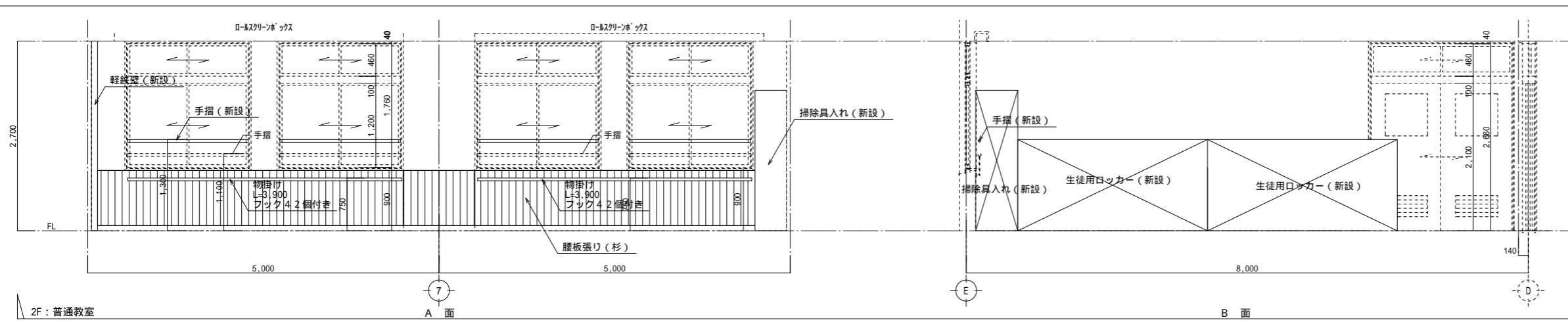
凡例(既存)	
斜線	コンクリート壁
二重線	軽鉄壁(一般) GB-Rt=9.5 + GB-Rt=12.5 + LS65 + GB-Rt=12.5 + GB-Rt=9.5
三重線	軽鉄壁(1時間耐火間仕切) GB-R-Ht=9.5 + GB-Ft=12.5 + LS65 + GB-Ft=12.5 + GB-R-Ht=9.5
点線	上記+内部ケルカ充填 t=50
一重線	打込みフェノールフォーム不燃保温板t=22
▶	シーリング
○	コーナーガード
●	コーナーガード+見切縁(天井まで)
□ 消	消火器ABC 10型(ボックス埋込タイプ)
○ 消	消火器ABC 10型(ボックス露出タイプ)
±0	F Lからの床仕上高さを示す



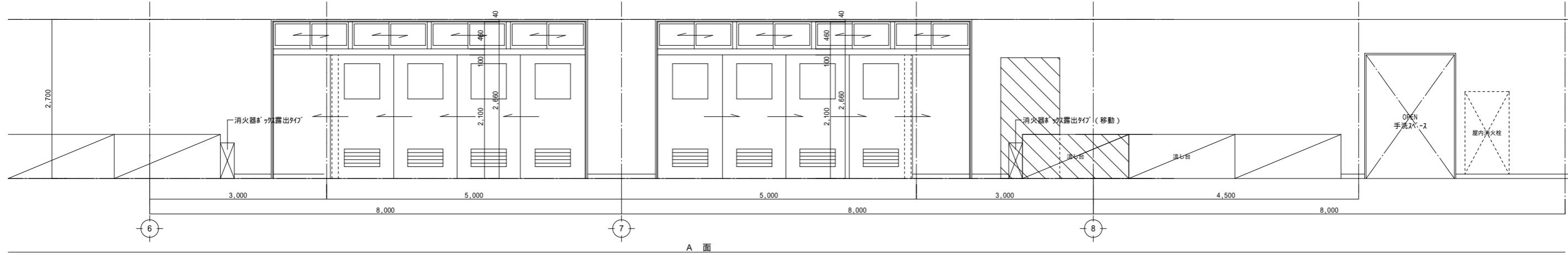
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	J O B . N O .		D A T E		S C A L E 1/50	T I T L E 三原市立南小学校普通教室増設工事 NAME (改修後) 2階平面詳細図	N O . A / 11	図面縮小率 A-2: 100% A-3: 71% A-4: 50%
			C H .	P L .	D R .					



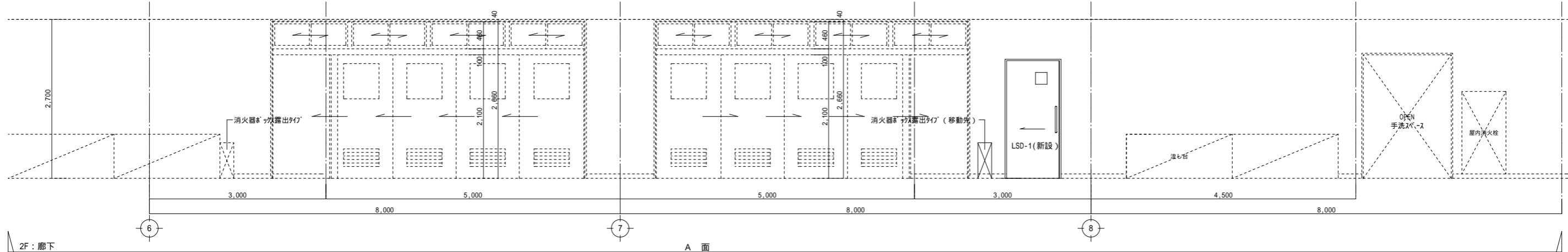
特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	J O B . N O . 2019.11. C H .	D A T E 1/50 P L . D R .	S C A L E 1/50 NAME	T I T L E 三原市立南小学校普通教室増設工事 (改修前)展開図 2階学習スペース、教材庫、更衣室	N O . A 12	図面縮小率 A-2: 100% A-3: 71% A-4: 50%
------	------	---	------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------	--	------------------	--



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	J O B . N O .	D A T E 2019.11.	S C A L E 1/50	T I T L E 三原市立南小学校普通教室増設工事	N O . A	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
			C H .	P L .	D R .	N A M E (改修後)展開図 普通教室、教材庫、更衣室		13



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	JOB. NO.	DATE	SCALE 1/50	TITLE	三原市立南小学校普通教室増設工事 (改修前)展開図 2階廊下	NO.	図面縮小率 A-2: 100% A-3: 71% A-4: 50%
			CH.	PL.		NAME		A	

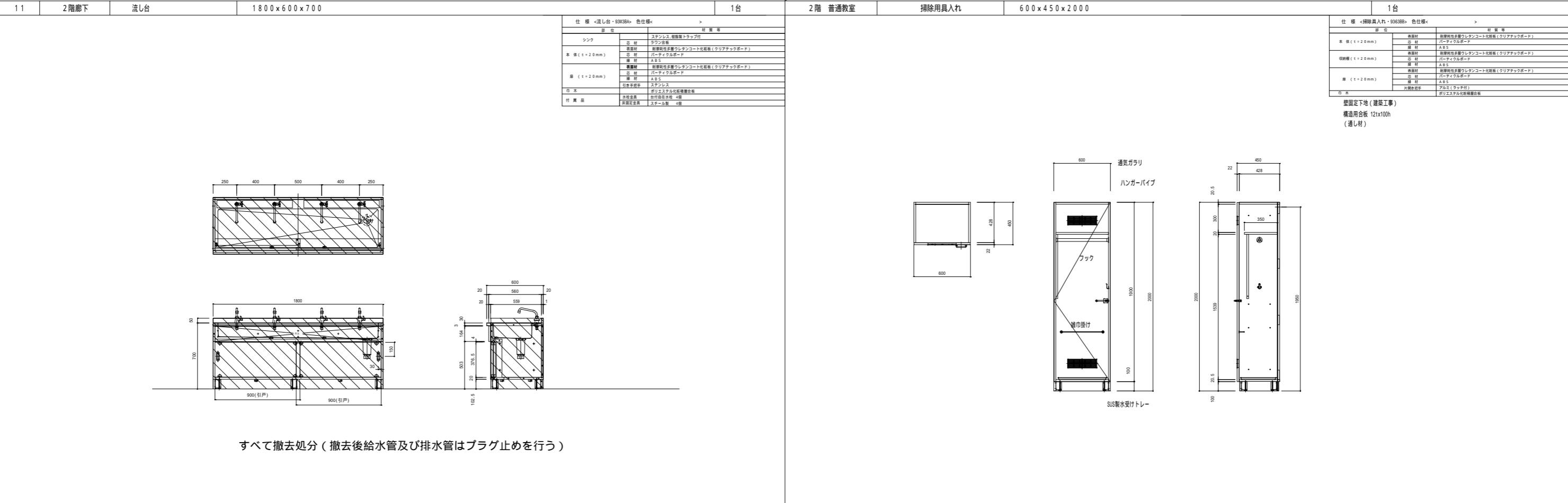
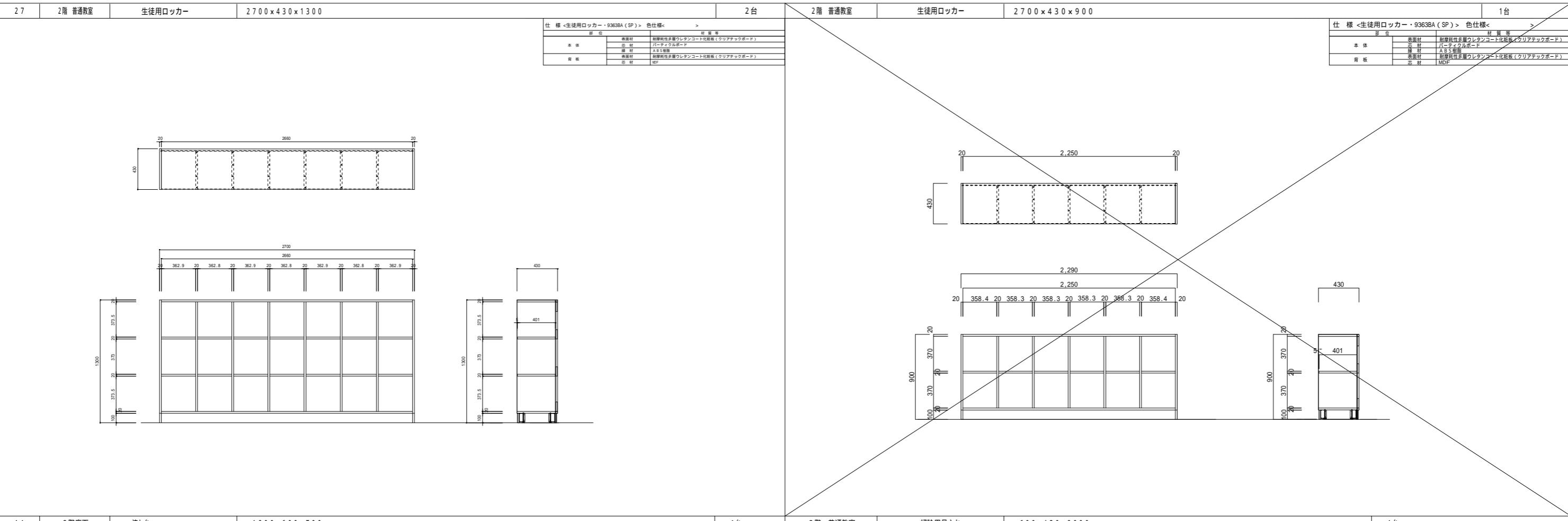


凡 例

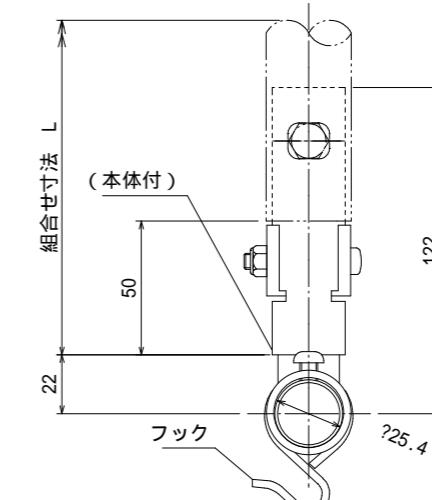
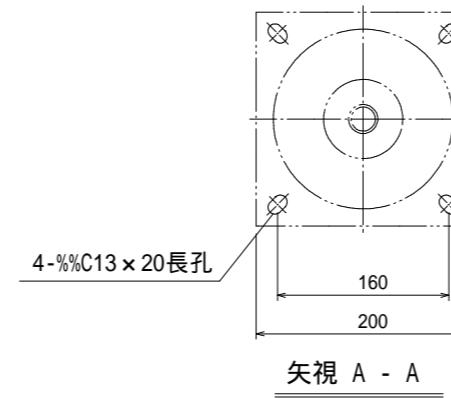
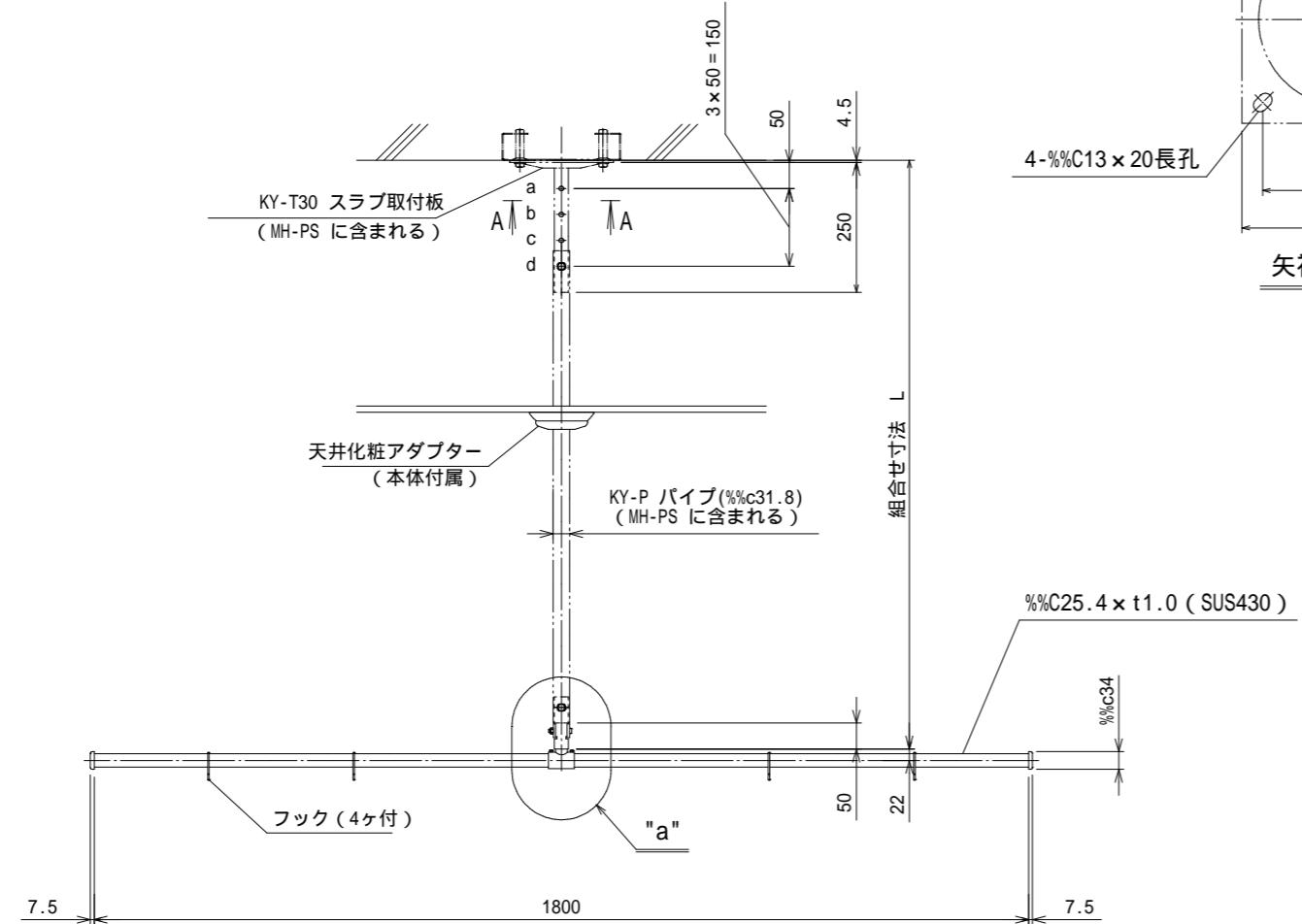
既設部分を示す

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	J O B . N O .	DATE	S C A L E	T I T L E	NO .	図面縮小率
			C H .	P L .	D R .	1/50		A-2 : 100%
						NAME		A-3 : 71%
						(改修後)展開図 2階廊下		A-4 : 50%

特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫			J O B . N O .	DATE 2019.11.	S C A L E 1/10 1/30	T I T L E 三原市立南小学校普通教室増設工事 NAME 詳細図2 教師用ロッカー、物掛けフック、手摺、床組	N O . A 17	図面縮小率 A-2 : 100% A-3 : 71% A-4 : 50%
					CH .	P L .	D R .			



特記事項	訂正事項	一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号 岡田建築設計事務所 一級建築士 第102449号 岡田文夫	J O B . N O .	D A T E	S C A L E	T I T L E	N O .	図面縮小率
			C H .	P L .	D R .	1/30	NAME	A
				2019.11.		三原市立南小学校普通教室増設工事	A	A-2 : 100%
						詳細図3 生徒用ロッカー、流し台、掃除用具入れ	18	A-3 : 71%
								A-4 : 50%



標準付属品	
名 称	数 量
天井化粧アダプター	1
フック	4

パイプセット MH-PS (別売) (スラブ取付板・パイプのセット)				
型 式	組合せ寸法 L			
	a	b	c	d
MH-P050S	500	550	600	650
MH-P070S	700	750	800	850
MH-P090S	900	950	1000	1050
MH-P110S	1100	1150	1200	1250

質 量	1.4kg (本体のみ)
搭 載 質 量	8.0kg
主 要 材 質	SUS430 (パイプ表面バフ仕上)

1 左右均等に吊るすこと

特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号
岡田建築設計事務所
一級建築士 第102449号 岡田文夫

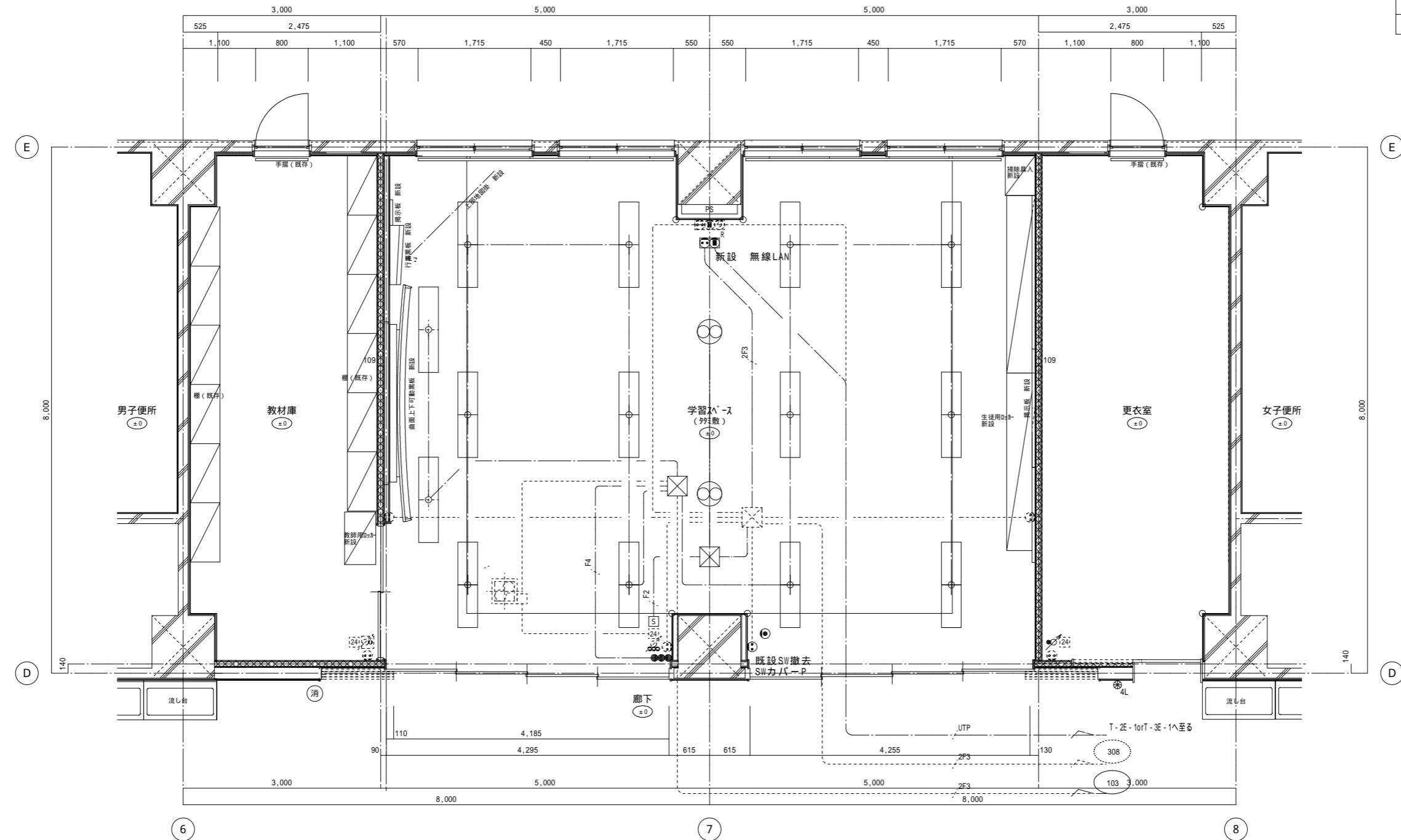
J O B . N O . D A T E
 2019.11.
S C A L E
1/10
T I T L E
三原市立南小学校普通教室増設工事
NAME
詳細図4 地図掛け(参考図株式会社)
N O .
A / 19
図面縮小率
A-2 : 100%
A-3 : 71%
A-4 : 50%

既設埋込型照明器具撤去しLED照明(XLX460VENTLR9)取付
 既設黒板灯用照明器具撤去しLED照明(XLX460BSNTLE9)取付
 ☺ 30cmサイクルファン(CY30-WD)新設
 S 同上速調器(2台同時運転用)取付
 ① 情報コンセント(NR3160)取付
 ② 接地付埋込ダブルコンセント(WN15124)取付
 スイッチ回路新設に伴い既設スイッチ撤去カーブレット取付
 スイッチ回路新設に伴いメタルモール配管すること

情報コンセント新設後無線アクセスポイント(AP-95M)新設
 無線アクセスポイント機器設定を行ない動作確認を行うこと
 更衣室の入口変更に伴い照明スイッチを図示の位置に変更する

今回配線を示す
 既設配線を示す

線記号例	
2F3	EM-EEF2.0mm-3C
2F2	EM-EEF2.0mm-2C
F2	EM-EEF1.6mm-2C
指示なし	EM-EEF1.6mm-3C
F4	EM-EEF1.6mm-2C × 2条
UTP	EM-CATE6



特記事項	訂正事項

一級建築士事務所 広島県知事登録17(1)第0497号
岡田建築設計事務所
 一級建築士 第102449号 岡田文夫

NO.	図面縮小率	TITLE			NAME		
		JOB. NO.	DATE	SCALE	NAME	TITLE	
CH.	PL.	DR.	1/50	三原市立南小学校普通教室増設工事	電気設備図 2階平面詳細図		
E	01						

参考数量書

工事名称 三原市立南小学校普通教室増設工事

工事場所 三原市円一町二丁目

[工事概要]

用途,構造,面積	施工面積 80m ²
工事範囲	建築工事一式
別途工事	無し
工期	契約締結日 ~ 令和2年3月25日 の翌日
一般事項	

《工事予算内訳》

内訳		
区分		概要
設計金額		
消費税額		
合計金額		

工事種別内訳

1

建築工事 科目別内訳

2

【種目】1

電氣設備工事 科目別内訳

3

【種目】1

機械設備工事 科目別内訳

4

【種目】1

建築工事 中科目別内訳

5

電氣設備工事 中科目別内訳

6

【種目】1

機械設備工事 中科目別内訳

7

【種目】1

建築工事 細目別内訳

8

建築工事 細目別内訳

9

建築工事 細目別内訳

10

建築工事 細目別内訳

11

【種目】1		内外装	内部			
名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 頓	備 考
軽鉄, ホード張り						
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	16.8	m ²			
壁 黒板取付補強	W=60 t = 2.3	12	m ²			
壁 石膏ホード	不燃PB12.5+準不燃PB9.5	16.8	m ²			
材料搬入費		1	式			
壁 木製見切	米桟110×25×2700	1	か所			
壁仕上						
壁珪藻土塗		12	m ²			
既設棚撤去跡 床補修		1	式			
壁 開口つぶし	LGS W=65+PB z 12.5+ホード PB9.5 (両面) GW t = 50 24Kg/m ³ 共	2	m ²			
壁 開口あけ	LGS+PB12.5+PB9.5 (両面) 解体	2	m ²			
同上開口補強	W=60 t=2.3	5	m ²			
同上SD廻り補修	PBZ12.5+ホード PB9.5	6	m ²			
廃材処理費		1	式			
場内小運搬		1	式			

建築工事 細目別内訳

12

建築工事 細目別内訳

13

【種目】1		雑工事	内部			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去						
既設棚撤去	処分共	2	か所			
タタミ敷床撤去	処分共	50	m ²			
間仕切 S P -7撤去	処分共	1	か所			
既設流し台撤去	処分共	1	か所			
既設鏡撤去	処分共	1	か所			
腰壁						
腰 杉羽目板張り (節有・塗装品)	t = 12 H = 90	14.8	m			
木製巾木	米梅H = 100	14.8	m			
腰 木製荷物掛け 板	米梅100×25	9	m			
手摺						
窓 木製手摺	タモ積層材 45 L = 3880	2	か所			
塗装						
手摺塗装		7.8	m			
室名札			m			

建築工事 細目別内訳

14

【種目】1		雑工事	内部			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 頓	備 考
室名札 持出 新設	SK-608 文字シート貼	2	箇所			
室名札取付費		1	式			
荷物掛けフック		42	か所			
天井点検口						
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	2	か所			
凹カ-及び掃除用具入れ						
生徒用背面凹カ-掃除用具入れ	6000×450×1900×1200	1	か所			
既設棚撤去跡 床補修		1	式			
曲面黒板・白板						
アルミ枠UDスライダ-曲面黒板移設	3600×1200 船木小学校からの移設	1	か所			
木枠行事白板	900×1140	1	か所			
計						

電気設備工事 細目別内訳

15

電気設備						
名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 領	備 考
LED照明器具	XLX460VENTLR9 ID6900埋込 W300 昼白色調光	12	台			
LED照明器具	XLX460VENTLR9 ID6900埋込 黒板 灯 昼白色調光	2	台			
30cmサイクルファン	CY-WD	2	台			
速調器	二台同時運搬用	1	個			
無線アクセスポート	AP-95M	1	台			
情報コンセント	NR3160	1	個			
電線	EM-EEF2.0mm-3C	17	m			
電線	EM-EEF1.6mm-3C	77	m			
電線	EM-EEF1.6mm-2C	33	m			
電線	EM-PCPEE-S1.2mm-1P	11	m			
電線	EM-HP1.2-3C	9	m			
電線	EM-Cat5e	44	m			
設置付埋込Wコンセント	WN15124	1	個			
新金属2ヶ用カバーレート	WN7592	1	枚			
新金属3+1ヶ用カバーレート	WN7574	1	枚			

電気設備工事 細目別内訳

16

電気設備						
名 称	摘 要	数 量	单 位	单 価	金 領	備 考
MM1本体(白)	DZA102KW	1	本			
コーナーポーツ	DZA145W	1	個			
1ヶ用スイッチボックス	DZA161W	1	個			
ブッシング	DZA111W	1	個			
1ヶ用パネルボックス	SBP-Y(深型)	5	個			
2ヶ用パネルボックス	SBP-WY(深型)	3	個			
耐火バーテ	フーラシール	1	個			
雑材・消耗品		1	式			
廃棄物搬出処分費		1	式			
機器撤去費		1	式			
電工費		1	式			
弱電機器取付費		1	式			
無線LAN機器取付設定費		1	式			
計						

機械設備工事 細目別内訳

17

共通仮設費(積上) 明細

23